

建交労鉄道

建交労鉄道

2025年8月16日
NO 192号
発行責任者
須藤清成



原発ゼロ RABモデル NO170

巨額の原発新増設コストを国民からこっそり徴収する新たな制度「RABモデル」の導入をやめてください。

原発の建設費は急上昇。今や1基数兆円にのぼる例もあり、建設期間も長期化。発電コストは再エネよりはるかに高い。

政府は原発の建設費用を、稼働・発電前から電気代に上乗せでき

る新制度(RABモデル)を入れようとしている。今でも、原発や火力発電には電気代だけでなく、多額の公的資金が投入されている。それでも足りないという発電事業者や投資家が要求。発電事業者や投資家の利益を安定化させて原発新設を進めるために、電気代の上昇などコストやリスクが国民負担となる。結果的に温暖化対策も邪魔して遅ら

せる。このような制度はいらない。電気代が今からじりじり増加

2011年3月11日の福島第一原発事故の後、日本政府は原発依存度低減を掲げ、原発の新増設に関しては否定してきました。

しかし、今年後半から来年にかけての新たな第7次エネルギー基本計画の策定において、国民的議論が全くないまま、政府はこの方針を180度転換しようとしています。

そして今、政府は原発のリプレース(建て替え)を進め、さらに新増設にも踏み込むために、発電事業者や投資家の要請に応じて、巨額の建設コストを含む原発のコストを、稼働して発電する前から電気料金に上乗せして消費者・国民負担とする新たな制度の導入をこっそりと検討しています。これによって家庭や企業が払う電気代がじりじりと増えるのは必至です。電気料金が上がることで日本企

業の国際競争力は喪失し、日本経済の停滞はさらに深刻化します。言うまでもなく、原発に伴う事故リスクや核拡散リスクが増大し、今でも行き場のない放射性廃棄物はさらに増えます。

電力システムの自由化や市場化に逆行し、日本政府が導入しようとしているのは「規制資産ベース(Regulated Asset Base、RABモデル」と呼ばれるもので、原型は数年前に英国政府が提案し

た制度です。実質的には原発の新規建設への新たな補助金制度(原資は電気代および国民の税金)であり、世界の潮流である電力システムの自由化や市場化の流れに逆行するものです。後述するように、日本では今でも巨額の政府補助金がさまざまな形で原発に対して供与されています。さらにRABモデルが新たに導入されれば、圧倒的な地域独占企業で市場支配力を持つ大手電力会社、関係企業、銀行などの投資家は、巨額プロジェクトである原発の建設によって、たとえ工事遅延やコストオーバーランが起きても、極めて大きな利益を長期に渡って安定的に得ることができま

人間が健康に生きて行く為に180

食べすぎや、運動不足が招く
甘く見ないで脂肪肝 (食べもの通信)

健康診断で、お酒を飲まないのに脂肪肝と指摘されたことはありませんか？

脂肪肝は、昨今、患者数3000万人ともいわれ、男性で40歳前後、女性は50歳以降の閉経期後に急増しています。

自覚症状がなく深刻な病氣と認知されにくいのですが、肝炎から肝硬変、肝がんに進展することもあります。

また動脈硬化や糖尿病の原因にもなり、他のがんのリスクも高め、まさに「万病のもと」になることがわかってきました。

治療薬はなく、食事や運動など生活習慣の改善が治療の決め手となります。

深刻な事態になる前に自分で肝臓の状態を知り、予防・改善する手立てが必要です。

非アルコール性脂肪肝,改善のための食事6つのポイント

非アルコール性脂肪肝は、アルコールをほとんど摂取しない人でも、現代の食生活と運動不足を背景に誰にでも起こりうる肝臓の病氣です。気づかぬうちに進行する「非アルコール性脂肪肝」は、日々の食事から改善できます。将来の肝炎・肝硬変・肝がんを防ぐためにも、身体をいたわる食習慣を始めて見ませんか？

肝臓の再生と解毒を助ける食べ方

Point1 食事間隔を守る

●食べものの90%は小腸で消化吸収されるため、食事の間隔は5~6時間あけ、一日3食を規則正しくとることが基本。

●夕食は5時~7時までに済ませ、就寝前3~4時間は飲食を控えましょう。

Point2 炭水化物は質を選ぶ

●主食には雑穀や胚芽玄米、胚芽米、大麦などを取り入れ、パンは全粒粉やライ麦、麺はそば粉の多いのを選ぶ。

Point3 たんぱく質をしっかり

●1日の必要なたんぱく質は、体重1kg当たり1~1.5g
●動物性(魚、鶏胸肉、赤身肉等)と植物性(納豆、豆腐、大豆)をバランスよくとりましょう。

Point4 ビタミン類で肝機能をサポート

肝機能を助けるビタミンと主な食品例 ビタミンA(ニンジン・ホウレンソウ・卵黄) ビタミンB群(豚肉・卵・チーズ・大豆製品) ビタミンC(ブロッコリー・キウイ・赤ピーマン) ビタミンE(青魚・アボカド・ナッツ類)

Point5 良質な油脂を適量摂取

脂肪は細胞膜の原料で代謝を活発にし、脂溶性ビタミンの吸収にも欠かせません。一日大さじ1~2杯目安。熱に強い(オリーブ油・米油・ココナッツオイル・バター)・熱に弱い(亜麻仁油・エゴマ油・シソ湯)

Point6 植物繊維で腸を整える

腸内環境の改善は、肝臓への負担を軽減する重要な要素です。植物繊維の目標摂取量は一日25g以上。

平和の願い 被爆80年 いまこそ核兵器のない世界を

2025年、広島・長崎への原爆投下から80年が経過し、平均年齢86歳を超えた被爆者たちは次々とその記憶を未来へ託しています。

しかしその重みを想像できますか？無残に崩れ落ちた街並み、燃え盛る炎の中で助けを求め声、そして希望を抱くことさえ奪われた命。それは人間らしい死をも、生きる権利をも踏みにじった瞬間でした。現在、世界には1万2千発を超える核兵器が存在しており、平和への意識を高めるべき年といえるでしょう。この節目に、私たちは世界中の被爆者が訴え続けてきた言葉に耳を傾けるべきです。「核兵器と人類は共存できない」この簡潔で深刻なメッセージに、本当に答えているでしょうか？昨年、ノルウェー・ノーベル委員会が日本被団協にノーベル平和賞を授与した際、「記憶と苦しみと平和への力に変えた」と称賛しました。それは、悲しみを乗り越えた人々の勇気と意志の象徴です。一方で、現在の核兵器使用のリスクは、冷戦終結以降もつと高いとされています。これ以上、次世代にその恐怖を押しつけるわけにはいきません。広島では14万人、長崎では7万人もの命が犠牲となりました。それはただの数字ではなく、すべての数字には名前、顔、家族、そして愛した人々が存在していました。繰り返されてはならない歴史です。今こそ、核戦争阻止と核兵器の全面禁止への道を歩む決意を新たにすべき時です。「再び被爆者をつくるな」という声に答え、核のない未来を共に築きましょう。それが私たちの責任であり、希望でもあります。



次世代にその恐怖を押しつけるわけにはいきません。広島では14万人、長崎では7万人もの命が犠牲となりました。それはただの数字ではなく、すべての数字には名前、顔、家族、そして愛した人々が存在していました。繰り返されてはならない歴史です。今こそ、核戦争阻止と核兵器の全面禁止への道を歩む決意を新たにすべき時です。「再び被爆者をつくるな」という声に答え、核のない未来を共に築きましょう。それが私たちの責任であり、希望でもあります。

お知らせ

建交労第27回定期大会
日時 8月30日(土)
13時30分~31日(日)
13時まで

会場及び宿舎 群馬・磯部温泉
『ホテル磯部ガーデン』

建交労鉄道本部第28回定期大会
日時 9月13日10時
場所 ホテルマイステイズ
御茶ノ水 御茶ノ水 御茶ノ水

建交労東日本本部第27回定期大会
日時 9月27日(土) 13時
場所 大宮ソニックス 805号

建交労岩手本部第27回定期大会
日時 10月19日(日) 10時
場所 未定

建交労岩手本部交流会
日時 10月18日(土) 19時
場所 未定
会費 組合補助あり

全国一律1,500円以上、さらに1,700円を目指すべきだ

最低賃金に関わる中央最低賃金審議会025年度改定の目安答申を受けて

全労連事務局長 黒澤幸一

最低賃金の現状 大の引き上げを記録し、昨年度にはついに

と指摘しています。政府が掲げる「2020年代に平均1,500円を実現する」との目標達成には、



全国一律1,500円以上

2015年度から2019年度にかけて、全国平均の時給は毎年18円から27円引き上げられました。しかし、新型コロナウイルスの影響で経済が悪化した2020年度は、引き上げ幅がわずか1円にとどまりました。その後、2021年度から昨年度までの4年間、最低賃金は毎年過去最低賃金に達していない

と指摘しています。政府が掲げる「2020年代に平均1,500円を実現する」との目標達成には、年平均7.3%の引き上げが必要であり、現状の6.0%では不十分とされています。このため、全労連は「今すぐ全国一律1,500円以上、さらに1,700円を目指すべきだ」と訴えています。

地方審議会の現場から

地方最低賃金審議会でも、地域間格差

の問題が鋭く指摘されています。例えば秋田県労連は、全国最下位の時給951円に苦しむ状況を訴えつつ、他地域との比較だけで解決する問題ではないと警鐘を鳴らしています。また、新潟県では最低生計費試算調査が行われ、愛知県では正式資料として採用されるなど、地域独自のデータに基づいた議論が進んでいます。



「争議支援サマービア・パーティー」

8月8日(金)、盛岡地域労連主催の恒例行事「争議支援サマービア・パーティー」には、15の単組から55名の参加者が集まり、笑顔と楽しさに包まれたひとときを過ごしました。



今年も手作り感あふれるビアパーティーが開催され、笑い声が絶え間なく響く一日となりました。金曜日にもかかわらず、多くの方が16時から会場の準備に集まり、会場設営や各単組からの差し入れ、お楽しみ抽選会の準備を協力し合いながら進め、来場者を温かく迎えました。

司会は福祉労組の柴田さんと盛岡地域労連事務局の村山さんが務め、若い女性2名との軽快な進行で、テンポよくイベントが進行しました。開会には田村議長。いわて労連議長・中野さんの乾杯の音頭で始まり、会場には和気あいあいとした雰囲気がありました。その後、争議団体である郵政20条闘争団・国公労組・年金者組合から現在の闘争状況と支援の呼びかけが行われ、参加単組からの一言アピールと続きました。参加者同士の温かな交流が進む中、親しみに満ちた会話が飛び交い、会場はますます和やかな空気に包まれました。

抽選会では、番号が呼ばれるたびに「やったー!」と歓声が上がり、歓喜に包まれる場面が続出。歌声サークル「ひろば」の皆さんも会場を盛り上げる役割を果たし、参加者と一緒にカラオケで盛り上がる姿が見られました。ファイナーレには全員で「がんばろ」を熱唱し、会場が一つになりました。最後に田村議長による「団結ガンバロウ」の三唱で締めくくられ、意義深く心温まるサマービア・パーティーの幕が下ろされました。

NHKの朝ドラ

「あんぱん」。番組前半では、あんぱんがうまさうだった。しよつぱいものが目から落ちる場面も多かった。画面にみせられ、ときどき近くのパン屋で買ったあんぱん。あのあんこも甘じよつぱく、うまかつ

8月のつばき

返る正義を信じ正義とは。このことがいた。そして今も。いつの時代にもアンパンマンはいる。さて番組はすでに終盤、今月の展開と来月のラストが楽しみだ。

正義とは。このことがいた。そして今も。いつの時代にもアンパンマンはいる。さて番組はすでに終盤、今月の展開と来月のラストが楽しみだ。

細川忠雄

「失われた30年」からの脱却を目指す。実現が不可欠です。全労連は引き続き、これらの目標を掲げ、労働者の生活向上を目指して奮闘していきます。



「失われた30年」からの脱却を目指す。実現が不可欠です。全労連は引き続き、これらの目標を掲げ、労働者の生活向上を目指して奮闘していきます。

八幡平のドラゴンアイ

須藤清成



6月20日に八幡平のドラゴンアイを見ました。駐車場の車が少ないのを不思議に思いながらも鏡沼に向かうと、なるほど納得。今年のドラゴンアイは「沼の水が少なく雪の固まり」の状態。谷村さんいわく、「今年はドラゴンアイは、八幡平の周遊コースを散策し花々で春を感じ、心がほっこりした。

アイアイです」とのこと。思わず笑ってしまいました。その後、八幡平のそよ風に誘われて、八幡沼の周遊コースを散策し花々で春を感じ、心がほっこりした。昼食は見返り峠で心地よい風を感じながら、裏岩手の山々を眺めつつのお弁当は贅沢の極み、青空は見られなかったものの、残雪の景色と花々に癒される素敵な一日でした。



キヌガサソウ



イワナン



シラネアオイ